

# 令和5年度 京都市立伏見南浜幼稚園 経営方針

## 教育目標 心豊かにたくましく生きる力を育む

～夢中になって遊ぶ子どもの育成～

めざす子ども像『しなやかでたくましい こころとからだ』

- ・安心・安定感・自己肯定感をもって遊ぶ子ども
- ・自分で考え、行動する子ども
- ・挑戦し、やりぬこうとする子ども
- ・自分も友達も大切に、良さを認め合う子ども

めざす幼稚園像

- ・子どもを真ん中に、地域・保護者・教職員が互いに信頼し、高め合う幼稚園
- ・地域の子育て支援に取り組む幼稚園

めざす教職員像

- ・子どもの命を守りきり、一人一人の“輝き”を大切にする
- ・積極的に研修し、互いに認め合い、高め合う
- ・保護者の子育ての喜びや悩みに寄り添う
- ・保護者や地域から信頼され、連携を図ろうとする

園内研修のテーマ

豊かな感性を育む保育を目指して～地域の伝統文化に親しむ中で～

経営方針

- ・子どもたちが安心して安全に、そして夢中になって遊べる教育・保育環境を整える。
- ・子どもたちの基本的な生活習慣を形成し、保護者とともに『自立と自律』を育む援助を積極的に行う。
- ・幼児期にこそつけておきたい『学びに向かう力』を身に付ける保育をめざす。
- ・『みんなちがってみんないい』の思いをもち、全ての子ども・保護者・教職員が互いを認め尊重し合える関係づくりをする。
- ・互いの持ち味を活かし、高め合える温かい教職員組織力を築くと共に、一人一人の資質や指導力の向上を図る。
- ・地域の子どもとその保護者の子育て支援センターとしての役割を果たし、保護者にとってのよりどころとなる取組をめざす。
- ・地域の保育施設・小・中学校との交流を深め、子どもの育ちの連続性を保障する。
- ・『南浜地域の幼稚園』として、地域のネットワーク・自然や文化環境を十分に活用する。
- ・予測困難な状況の変化にも柔軟に対応し、子どもの健康と安全を守るとともに、改めて『人権の大切さ』や『子どもの育ちの根幹となるもの』についての認識を高める。